

佐藤町長とふれあいトーク 第1回(5月30日)当日意見交換要旨

No.	区分	質問・意見など	町長コメントと町の考え(後日回答分)	担当課
1	高齢者いきいき活動ポイント事業	高齢者いきいき活動ポイントが好評。年を重ねるほど浸透してきた。老人会として、歩く会に取り組んだり、隔月の清掃活動を行っており、外に出る機会が増える等とても良い事業だと思う。お礼を言いたい。	【町長コメント】 前向きなご意見をありがとうございます。今後も皆さんで活用していただければと思います。	高齢介護課 (286-3256)
2	ふれあい収集	ふれあい収集の利用にあたり届け出が必要か？また、どのように告知されているか。	【町長コメント】 ご利用を希望される際には、「ふれあい収集利用申請書」の提出が必要となっています。 全世帯に配布される広報ふちゅうの4月号(P12)でお知らせし(収集対象世帯や手続等を説明しました。)、府中町公式ホームページにも掲載しています。 また、簡易版のチラシをお渡ししますのでご確認ください。 なお、広報記事やチラシを読んでも不明な点については、環境センターにお問い合わせください。	環境センター (286-3266)
3	ふれあい収集	広報ふちゅうのくらしのガイドだと字が小さくて読めない高齢者もいる。また、外出しない(老人会に参加しない)高齢者にも申し込みの手順がわかるよう、告知を工夫してほしい。	【後日回答分】 広報紙の読者は、高齢者、障害のある人、子ども、外国人などさまざまです。できるだけ大きな文字で作成したり、具体的に要点をまとめたり、イラストや写真を取り入れたりと誰もがわかりやすい広報紙の作成に取り組んでいます。また、広報ふちゅう4月号で、ふれあい収集について1ページ分の紙面を使い申し込み手順等をお知らせしていますのでご確認ください。	政策企画課 (286-3127)
4	老人会	60歳以上を対象に老人会への加入を呼びかけているが、まだ若いと言って加入しない人もいる。老人会役員の後継者が懸念される。	【後日回答分】 老人クラブによる地域活動はさまざまであり、府中町老人クラブ連合会は、地域の担い手として活躍されていることは認識しています。定年延長などの社会構造の変化等で加入者の減少や担い手不足という課題があることも認識しています。 今後は、老人クラブが健康寿命延伸の実現に役に立っていること等を発信したり、加入促進の支援(チラシの作成、広報ふちゅう等)、女性会員の積極的な登用、事業の活性化等今後も一緒に考えていきたいと思います。	健康推進課 (286-3257)
5	高齢者支援	高齢になると脚が悪くなったら杖が必要となり、耳が聞こえづらくなると補聴器等も必要となる。年金生活をしている高齢者にとっては出費が多い。福山市では補聴器の購入に関して助成していると聞く。補聴器の補助等高齢者が必要となるものに対する補助を検討してほしい。	【後日回答分】 現時点で広島県内では、高齢者に対する補聴器等の補助は行っておりません。ただし、本町を含め県内市町では、身体障害者手帳(聴覚障害)をお持ちで補聴器が必要な方には、購入に係る費用を支給しますので、お気軽にご相談ください。	福祉課 (286-3161)
6	高齢者支援	運転免許証の返納者に対する特典があれば良いという声が老人会で出ているがどうか。	【後日回答分】 運転免許返納者に対する支援については、広島県警察において実施されており、多業種に亘る多くの事業所が参画し、支援事業者一覧として市町別にホームページへ掲載されています。6月1日現在、町内ではスーパー、薬局、クリーニング等、6事業所が支援事業所として登録していますので、引き続き定期的な広報紙掲載にて登録事業者が増えるよう支援を続けてまいります。	自治振興課 (286-3185)

佐藤町長とふれあいトーク 第1回(5月30日)当日意見交換要旨

No.	区分	質問・意見など	町長コメントと町の考え(後日回答分)	担当課
7	防災	南海トラフ地震がいつか起こると、3mの津波が発生する恐れがある。府中大川はポンプごと浸かり危ない。特に本町は排水しきれず水が溜まるのではないか。排水処理にかかる時間を教えてほしい。	【後日回答分】 府中ポンプ場は、浸水被害を避けるために、今年度と来年度にかけて耐水化工事を行います。(今年度は管理棟、来年度は屋外施設の耐水化工事を行います。) また、時間はかかりますが、府中ポンプ場の耐震化も行う計画としています。 南海トラフ地震により3mの津波が発生した場合、仮に本町地区が約50cm浸水したとすると、その水量を排出するには、府中ポンプ場の排水能力では約7時間かかります。	下水道課 (286-3186)
8	防災	南交流センター(マイ・フローラ南交流センター)や府中南公民館は低いが、大雨の時大丈夫か。	【町長コメント】 どちらの施設も浸水想定区域に指定されていますが、この指定は、平成30年7月豪雨時の降雨の2倍を超える想定最大規模の降雨による浸水想定区域や浸水深が示されたものであり、1000年に一度クラスの大雨を想定したものとなっています。 府中南公民館については、今後建て替えを行う予定であり、ご指摘の浸水等を考えると府中公民館のような(ピロティ)構造にすることも考えられます。今年一年間研究を行い、方針を議会などで示していきたいと考えています。	危機管理課 (286-3243) 政策企画課 (286-3121)
9	防災	瀬戸ハイムの住民は東地区センターまで避難しなくてはならないが、遠くて行けない。最寄りにある山越公園に集会所をつくり、避難所とできないか。	【町長コメント】 貴重な都市公園である山越公園に集会所を建てるのは困難と考えます。町として集会所を町内に作る計画はございませんが、集会所を建設する際に助成をしています。 平成30年7月豪雨から、避難を要する降雨が増えており、しかも深夜に起こることが少なくありません。高齢者の避難の呼びかけは、明るい時間帯に早めに行っていますので、万が一を考えて行動していただきたいと思います。 避難といっても、避難所だけでなく、安全が確保できるお知り合いやご近所へ避難させてもらうという手段も選択肢に加えてみてください。	自治振興課 (286-3185) 危機管理課 (286-3243)
10	防災	町内の避難場所の見直しをお願いしたい。八幡四丁目は、府中中央小学校へ避難することとなっているが、府中中央小学校は低い位置にあり水害の恐れがある場合は行くことができない。(八幡4丁目地域の方が高い) また、八幡地域は、環境センターへの避難をすることとなっている、施設が老朽化している。	【町長コメント】 全ての避難所がどんな危険にも耐えうるようになっているわけではありません。災害の種類(洪水・土砂等)によっては、適さない避難所もあります。また、災害の種類によっては、町内全域が危険であるわけではありません。まずは、ご自身の住まれている環境と町のハザードマップでお住まいの地域で何が危険かを知っていただき避難した方が良いかどうか確認してみてください。わからないことがあれば、危機管理課に相談し、例えばこの場所はどうか等現地を見てもらったりしてください。	危機管理課 (286-3243)
11	防災	府中公民館は避難所に指定されているか。	【町長コメント】 府中公民館は、避難場所・避難所としています。土砂、洪水(2階以上使用可)、地震、津波の災害時に使用していただける場所となっています。	危機管理課 (286-3243)

佐藤町長とふれあいトーク 第1回(5月30日)当日意見交換要旨

No.	区分	質問・意見など	町長コメントと町の考え(後日回答分)	担当課
12	防災	学校の3階から4階を避難場所に指定したらどうか。学校区はどの地域もあるのでわかりやすい。浜田に住んでいる人は府中中央小学校であるとか。また、避難所を複数開設すると町職員の人件費がかかってしまう。そういう意味で共通の避難所(学校区ごと)を開設するのはどうだろうか。	【町長コメント】 学校によっては教室が不足している学校もあります。学校との調整が必要となってきます。 【後日回答分】 学校を避難所として開設する場合、原則、体育館としています。 なお、大規模な災害が発生し、体育館で避難者を収容ができない場合は、学校と調整し、校舎やグラウンドを含め対応することになります。	危機管理課 (286-3243) 学校教育課 (286-3271)
13	介護	老人クラブの会員から、老々介護をしている世帯が介護施設に入ろうとしたが、なかなか費用が高く入所が厳しく、また、1年間待つなど施設の空きがなかったということ聞いた。年金暮らしの高齢者が認知症になると家族に迷惑をかけるし、施設も空いていない。高齢化が進んでいる中で、今のままでは町の施設がパンクするのではないか。新しく施設を造るとか何か良い案はないか。	【町長コメント】 (施設の増設等により)介護保険施設等の経営が成り立たなくなることがないようにしなければなりません。本町の介護サービスに関しては、日常生活が困難となった人たちに対して通所サービスや入所サービス等といった施策を行い、ニーズに答えていくかが重要となります。実際の計画上の数値と実際のニーズのミスマッチをどうやって改善するのが課題だと思えます。 【福祉保健部長補足説明】 施設も認知症の方が入所するグループホームなどさまざまな種類の施設等があります。特別養護老人施設は、ケアマネジャーに相談すれば広島市の施設も含め広域で探してもらうことができます。府中町では今ある施設で充足しているという認識です。入所を待たれているということについては、ご不安で同じ人がいろいろな施設に申し込みをしているという現状もあります。また、住み慣れた地域で暮らしていただくための通所系サービスは、活用されていないものもあります。 ただ、現在は施設が充足していても、今後高齢化が進む中で不足することが起こるかもしれません。そのために3年ごとに、有識者や施設の人と話し合い、住民の皆様へのアンケートも実施し、府中町で何の施設やサービスが不足しているか等、計画の見直しを行っています。皆様のニーズを次の計画に活かすため、いろいろな意見を頂ければと思います。 (第8期計画は令和3年度から令和5年度までで、次は令和6年度から令和8年度までの第9期計画となります。)	高齢介護課 (286-3256)
14	介護	介護保険のサービスはどうやったら使えるのか。介護保険料は年金から天引きされるし、実際施設に入所するのに、年金暮らしでは施設の費用を賄えない。介護保険から出してもらえるとかはしないのか。	【町長コメント】 健康保険は、病気やけがをして使う制度であり、介護保険も同様に、皆で保険料を負担して、介護が必要な方に給付するという皆で支えあう仕組みです。 【後日回答分】 介護保険のサービスを利用するためには、要介護(要支援)認定の申請が必要となります。認定の申請は、高齢介護課にて受け付けていますので、お気軽にご相談ください。	高齢介護課 (286-3235)

佐藤町長とふれあいトーク 第1回(5月30日)当日意見交換要旨

No.	区分	質問・意見など	町長コメントと町の考え(後日回答分)	担当課
15	人口	町内に70歳以上の高齢者はどのくらいいるのか。	【町長コメント】 府中町の高齢化率(65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合)は、24.6%となっています。70歳以上の高齢者の数については後日、回答します。 【後日回答分】 町内の70歳以上の高齢者は10,240人(男4,363人:女:5,877人)です。 (令和5年4月1日現在)	高齢介護課 (286-3256)
16	新型コロナ	高齢者の新型コロナワクチン接種が有料となった場合、府中町では自己負担額はどのくらいになるのか。季節性インフルエンザのような助成はないのか。	【町長コメント】 令和6年(2024年)3月31日までは、無料で接種していただけますが、それ以降については現段階で未定です。今後、検討していきたいと考えています。	健康推進課 (286-3255)
17	公共施設	老人クラブで福寿館の1階大ホールを使用しているが、昔は、200人ぐらいいは入れたが、現在は、定員が90人となっており、大人数の集会をすることができず困っている。備品(椅子・机)が老朽化し処分したのが原因とも聞いているが、200人ぐらいい入れる対応を検討してほしい。	【後日回答分】 新型コロナ関係の利用制限期間中に、使用に耐えられない椅子については、整理しました。椅子については、ふれあい福祉センターにも数多くあるため、大人数での利用時には、そちらを使用するなどで対応を検討します。	健康推進課 (286-3257)
18	高齢者支援	ちょこっとお助け手帳がとても便利なものなので、老人クラブ連合会分の1,500部を用意して欲しい。会員の方から欲しいという声をよく聞く。作成する冊子の数を増やして欲しい。	【後日回答分】 ちょこっとお助け手帳は、毎年3,000冊作成しており、府中町役場2階高齢介護課窓口や福寿館等で配布しています。また、高齢者の方に5歳刻みで交付(5年に1度は手帳が届く仕組み)しており、老人クラブ連合会には、毎年50部渡しています。 今回は、要望が多いということで、追加で150部をお渡しします。	高齢介護課 (286-3256)
19	交通 (つばきバス)	府中公民館は、よく利用させてもらっているが、近くにバス停(つばきバス)があればと思います。	【後日回答分】 つばきバスは路線バスが運行していないルートを運行するなど、路線バスを補完する位置付けとしたコミュニティバスです。府中公民館付近はすでに路線バスの運行があり、つばきバスの位置付けから、ご要望いただいたバス停を設置することは難しいと思われます。ただし、利用者の多い公共施設や大型の病院といった施設へのアクセス向上については、今後のルート変更の際に公共交通協議会において検討していきたいと考えています。	都市整備課 (286-3181)
20	側溝	府中町本町5丁目の側溝開口部の対策をしてもらえないか。 (維持管理課へ申し込み済とのこと)。	【後日回答分】 現在、委託業者へ修繕を依頼しており、6月中に実施予定です。	維持管理課 (286-3183)
21	高齢者支援	外出同行、買い物支援・移動販売、見守り・声掛け・安否確認、家事支援(清掃・調理・洗濯・ゴミ出し)といったことをお願いしたい。	【後日回答分】 府中町地域包括支援センターは、高齢者の暮らしを地域全体でサポートするための「高齢者のよろず相談所」です。保健師、社会福祉士等が、介護予防・医療・福祉などさまざまな相談に応じてくれますのでお気軽にご相談ください。	高齢介護課 (286-3256)

佐藤町長とふれあいトーク 第1回(5月30日)当日意見交換要旨

No.	区分	質問・意見など	町長コメントと町の考え(後日回答分)	担当課
22	スポーツ	グラウンドゴルフを子ども達に教えて、一緒に遊ぶのはどうか？	【後日回答分】 府中町老人クラブ連合会が主催する事業に合わせて、所管する健康推進課と連携を図りながら、子ども達を中心とする活動団体等の事業を調整するなど可能な範囲で協力はできると考えています。	社会教育課 (286-3272)
23	公共施設	公共施設が身近で利用しやすいが、職員のなかにはサービス精神に欠けている人 があり疑問を感じる。	【後日回答分】 公共施設について、身近で利用しやすいというご意見をいただき、ありがとうございます。 町長就任以来、職員に対し、役場は町民のためにあることを常に念頭に置き、「笑顔の役場」を創出しようと呼びかけてきたわけですが、一部の職員の対応が配慮に欠けているというご意見に接し、大変残念に思っています。 引き続き、職員研修等を通じて、「笑顔の役場」へ向けた意識の醸成に取り組んでまいります。	総務課 (286-3138)